

立命館大学

国際平和ミュージアムだより

KYOTO MUSEUM FOR WORLD PEACE, RITSUMEIKAN UNIVERSITY

Vol.32-1 (通巻93号) 2024.6.28発行



Contents

- | | |
|-------|----------------------|
| 01 | 理念・2023年度 総括 |
| 02~03 | 第2期リニューアルオープン |
| 04~05 | 国際平和ミュージアム主催イベント開催報告 |
| 06~10 | 平和教育研究センター活動報告 |
| 11 | 教育普及活動報告 |
| 12 | 博物館資料 |
| 13 | 2023年度活動記録 |
| 14 | 入館状況 |
| 15 | 遊心雑記 |

遊心雑記

ジャネット・ランキンをご存じ？

政権党の裏金問題が話題になった2023年12月、私はすぐにアメリカの政治家ジャネット・ランキンのことを思い浮かべ、私が館長を務める平和博物館「ヒロシマ・ナガサキ・ビキニ・フクシマ伝言館」が2024年1月に開催を予定している特別展で取り上げようと思いました。

日本ではあまり知られていませんが、ジャネット・ランキンはアメリカ連邦議会史上初めての女性議員で、しかも、第一次世界大戦と第二次世界大戦の両方に反対票を投じた歴史上唯一の連邦議会議員です。今では議事堂内に彼女の銅像が建てられており、台座には「私は戦争に賛成票を投じる訳にはいかない」(I cannot vote for war)と刻まれています。最近では、新しい10ドル札の顔にジャネットを採用したらという議論も起きています。

私がジャネットに関心をもったのは、2004年、彼女の生まれ故郷であるモンタナ州ミズーラのモンタナ大学に講演を頼まれて行った時、物産館でメアリー・バーマイヤー・オブライエン著『大空に輝く明るい星—ジャネット・ランキン(1880-1973)』(Mary Barmeiyer O'Brien "Bright Star in the Big Sky - Jeannette Rankin")を購入し、帰路に読んだのがきっかけです。これは日本でも出版されるべきだと考えて、帰国後すぐにアメリカの出版社と交渉、立命館慶祥中学校・高等学校の英語教師だった南部ゆりさんと共同で翻訳して水曜社から出版しました。

2024年1月15日～3月10日に開催された伝言館の特別展では、36枚のパネルと28頁の解説パンフレットでジャネットの生い立ちと連邦議会議員としての働きや平和活動家とし

安齋 育郎 (立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長)

での活動を紹介しましたが、生涯を通じて清廉にして芯のぶれない平和的な生き方を貫いたジャネットの姿は、裏金問題に揺れる日本の政界の混濁の中でひとときわ輝いているように見えました。



メアリー・バーマイヤー・オブライエン著、安齋育郎・南部ゆり訳『非戦の人ジャネット・ランキン—アメリカの良心と呼ばれた女性』(水曜社、2004年)

立命館大学国際平和ミュージアムだより



立命館大学国際平和ミュージアム
Kyoto Museum for World Peace, Ritsumeikan University

第32巻 第1号 (通巻93号) 2024年6月28日発行

編集・発行 立命館大学国際平和ミュージアム

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

TEL : 075-465-8151 / FAX : 075-465-7899

<https://rwp-museum.jp>



HP



RWP_MUSEUM_1992
Instagram



日本平和博物館会議
ASSOCIATION OF JAPANESE MUSEUMS FOR PEACE

今後、特別展のご案内、ミュージアムだより等、国際平和ミュージアムより送付をご希望されない場合、また、送付先の住所変更等ございましたら、氏名・団体名、送付先住所、電話番号、FAX番号をご記入の上、FAXにて国際平和ミュージアム(075-465-7899)へ送信ください。